

保証書

この度は弊社商品をご購入いただき誠に有難うございます。

ご購入日から1年を保証期間とさせていただきます。保証期間中に、取扱説明書に従った正常な使用状況において故障した場合には本書の記載内容に基づき無料修理いたしますので、お買い上げの販売店にご依頼いただけますようお願い申し上げます。

また、修理に際しては本書コピーをご提示ください。何卒宜しく願い申し上げます。

製品名	PlateFuge 2D マイクロプレート用遠心機
型番	C2006
シリアル No.	
ご購入日	

お客様

貴社名/ご所属機関名	
部署名/学部・研究室名	
ご担当者氏名	

販売店

会社名	
-----	--

- 保証期間中でも次のような場合は有料修理となります。
 - ①－使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - ②－お買い上げ後の落下、転倒および輸送等の振動による故障または損傷。
 - ③－火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
 - ④－本書の提示がない場合。

2. 本保証書は培養物等の損傷に対する補償を行うものではありません。

3. 弊社は東京を拠点としており、現地へ出張修理は行っておりません。保証期間の内外に関わらず、修理の際は事前にご連絡の上、商品を弊社までご送付ください。なお、保証期間外の往復送料および諸費用はお客様のご負担となります。

4. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

【保証期間延長について】

ウェブページから保証書登録をして頂くと、保証期間を15か月に延長し、別途保証書を発行させていただきます。

以下のQRコードからご登録ください。

製品に関するお問い合わせ



株式会社 チヨダサイエンス

東京都千代田区鍛冶町1-8-6
TEL:03-5294-7701 FAX:03-5294-7752
E-mail: technical@chiyoda-s.jp
Web: http://www.chiyoda-s.jp/

保証書登録は
こちらから



Benchmark
Scientific

取扱説明書

型番 : C2006

PlateFuge 2D

マイクロプレート用遠心機



製品紹介：

PlateFuge 2D は、PCR プレートやマイクロタイタープレートの迅速なスピンドアウンおよび遠心分離アプリケーション向けに設計された、マイクロプレート用の小型遠心機です。直感的なデジタルコントロールパネルを搭載し、回転数（RPM）や運転時間を緻密にプログラムできるため、高い再現性と正確なプロトコル管理を実現します。また、オプションのアダプターを使用することで、0.2ml PCR ストリップやチューブの遠心処理にも対応します。



株式会社 チヨダサイエンス

仕様：

回転数： 500～2800 rpm
最大 rcf： 728 xg
タイマー： 0～59秒／1～99分（連続）
収容能力：

PCRプレート（またはマイクロプレート）2枚
192 x 0.2ml または 24 x PCRストリップ

外形寸法： 幅36×奥行28×高さ25 cm
電気仕様： 100V、50～60 Hz
最大半径： 8.0cm

設置方法：

PlateFuge 2Dを、電源コンセントの近くにある平らで水平な場所に設置してください。熱源の近くや直射日光の当たる場所には設置しないでください。

操作方法：

- 電源コードを電源に差し込み、電源スイッチを「I」の位置（オン）にしてください。（電源スイッチを入れる前には、必ず電源コードを接続してください。）
- 蓋を開け、付属のローターにサンプルをセットしてください。常にバランスが取れていることを確認し、ローターのつまみネジが適切に締められていることを確認してください。

注：1枚のプレートのみ、またはバランスが取れていない2枚のプレートをセットした状態で遠心機を起動しないでください。詳細については、

「ローターへのサンプルのセット」の項をご参照ください。

- 蓋を閉め、デジタルディスプレイで希望の時間と速度（rpm または rcf）を設定してください。
- 時間を設定するには、コントロールパネルの左側にある▲▼ボタンを使用して希望の速度を選択し、右側のボタンで時間を設定してください。
- 連続運転モードの場合は、タイマーを 00:00 に設定してください。タイマーは運転時間を計測します。
- 遠心機を起動するには、まずローターが完全に締め付けられ、蓋が完全に閉まっていることを確認してから、「START/STOP」キーを押してください。
- 希望の運転時間が終了し、ローターが停止したら、蓋のタブを引いて蓋を開けてください。
- クイックスピン機能を使用するには、「QUICK」ボタンを長押ししてください。ボタンを押し続けている間、装置は設定された速度で回転し続けます。



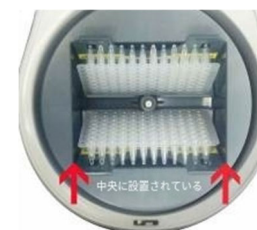
注意：ローターが完全に停止するまで、サンプルを取り出さないでください。運転中に蓋を開けると、ローターは自動的に停止します。

ローターへのサンプルのセット：

装置の安全な動作と長寿命を確保するため、サンプルは常にローターにバランスよくセットしてください。

プレートは必ずキャリアの中央にセットしてください。スカートのないプレートをセットする際は、プレートのウェルとプレート

キャリアに表示されているウェルを合わせることが重要です。プレートが適切に中央に配置されていない状態で遠心機を起動すると、不均衡な負荷が生じ、振動が増大します。

適切にバランスが取れたローターの例：**バランスが取れていないローターの例：****清掃およびメンテナンス：**

遠心機のローターは、中央のつまみネジを緩め、ローターを上方に持ち上げることで取り外して洗浄することができます。取り外した後、ローターはイソプロピルアルコールで洗浄してください。再取り付けの際は、ローターのつまみネジが適切に締められていることを確認してください。